外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374400253
事業所名	グループホームながしのの里

【重点項目への取組状況】

	······································	
	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価
重点項目①	近隣の幼稚園や高校との交流、生涯学習教室や祭りなどの地域行事へは積極的に参加し、継続してきた。 コロナ禍で交流が困難な現状でも、近隣住民からは野菜の差入れを受け、日常的な交流は継続している。	0
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価
重点項目②	運営推進会議には、利用者・家族、行政、複数の地域代表の参加があり、ホームの取組みを報告し、地域からは防災等様々な情報を得て日々の支援に活かしている。 参加家族を交代制にすることで、多くの家族の参加を得ている。	0
	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
重点項目③	市内のグループホーム管理者と市や地域包括支援センター職員が参加する会議に参加し、定期的に情報交換している。 法人が地域包括支援センターを担っていることから、日常的に相談や助言が得られる環境にある。	0
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価
重点項目④	運営推進会議や家族会、ホーム行事に多くの家族が参加しており、ホーム運営に関する情報が得られている。 職員は積極的に利用者の近況を伝え、日頃から意見・要望が言い合える環境作りに取り組んでいる。	0
重	その他軽減措置要件	評価
点項	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	0
目 ⑤	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	0
9	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	\circ
	総合評価	\bigcirc

【備考欄】

運営推進会議は9月11月1月と3回開催した。3月5月7月は中止とし、各参加者に資料を配布して対応した(書面会議)。市からは特に代替措置の指示は出ていない。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。
- 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項						
	(例示)						
2. 事業所と 地域のつきあ	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。						
V	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。						
3. 運営推進	(例示)						
会議を活かし	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。						
た取り組み	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。						
- Latter L. L. 3	(例示)						
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。						
	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。						
	(例示)						
6. 運営に関	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。						
する利用者、 家族等意見の 反映	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。						
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。						

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	0										